



たかまる けいいち
高丸 圭一

職 名 准教授

担当科目 情報基礎論, 情報システム論,
情報処理応用

- 研究テーマ**
- 栃木方言の実態に関する研究に従事している。特に近年は、音声情報処理技術を応用したイントネーションの分析、および、方言語彙の残存に関する統計的分析を進めている。
 - 自然言語処理の学際的応用（裁判員支援のための刑事裁判判決文の可視化、地方議会会議録からの議員活動抽出など）の共同研究に参加している。

研究業績

論文	2015年1月	高丸圭一, 内田ゆず, 乙武北斗, 木村泰知: “地方議会会議録コーパスにおけるオノマトペ出現傾向と語義の分析” 人工知能学会論文誌, Vol. 30, No.1, SP2-K, pp. 306-318	
	2013年11月	高丸圭一: “「じゃね?」の使用意識と先行部の平板化—栃木県の若年層に対するアンケートを中心に—” 明海日本語, 第18号増刊号, pp. 1-13	
	2013年11月	高丸圭一: “地方議会では何が話題になっているのか—宇都宮市議会会議録のテキストマイニング—” 都市経済研究年報, 第13号, pp. 162-173	
	2013年2月	高丸圭一: “形態素N-gramを用いた地方議会会議録における地域差の分析手法の検討—ひらがなで構成された文末の4-gramに着目して—” 明海日本語, 第18号, pp. 1-10	
	2012年3月	高丸圭一: “インターネットにおける地域ブランドに対するクチコミの分析 (1) —宇都宮ブランドを例に—” 宇都宮共和大学論叢, 第13号	
	2012年2月	高丸圭一: “無アクセント方言の尻上がり調の聴取における地域差” 明海日本語, Vol.17	
	2011年11月	高丸圭一, 渋谷英潔, 木村泰知: “全国の市町村議会会議録のウェブ公開とデータ提供の状況” 宇都宮共和大学都市経済研究年報, 第11号	
	国際会議	2014年12月	Y. Kimura, F. Ashihara, A. Jordan, K. Takamaru <i>et al.</i> : “Using Time Periods Comparison for Eliminating Chronological Discrepancies between Question and Answer Candidates at QALab NTCIR11 Task” QALab workshop of NTCIR 11, 2014.
		2011年8月	K. Takamaru: “The Occurrence and Pitch Patterns of Phrase-final Rising in Tochigi Japanese” ICPHS XVII, pp. 1942-1945, Hong Kong, China
	学会発表	2014年10月	二階堂整, 川瀬卓, 高丸圭一, 田附敏尚, 松田謙次郎: “地方議会会議録による方言研究の可能性” 日本方言研究会第99回研究発表会発表原稿集, pp. 57-64
2014年9月		高丸圭一, 内田ゆず, 乙武北斗, 木村泰知: “地方議会会議録コーパスを用いたオノマトペの分析” 第6回コーパス日本語学ワークショップ予稿集, pp. 83-92	
2014年9月		木村泰知, 渋谷英潔, 内田ゆず, 乙武北斗, 高丸圭一, 森辰則: “地方議会会議録におけるオノマトペの自動抽出手法の提案” 第30回ファジィシステムシンポジウム, pp. 638-641	
外部競争的資金の受入	※このほか, 論文16件, 国際会議12件, 学会等発表39件 (共著を含む)		
	2014年4月	科学研究費, 基盤研究(C), 研究代表者「学際的応用を考慮した地方議会会議録コーパスの言語学的研究」No. 26370498	
	2014年4月	科学研究費, 基盤研究(C), 研究分担者「地方議会会議録の社会言語学的研究—パリエーション研究の事例として—」No. 25370536 (研究代表者・二階堂整)	
	2010年4月	科学研究費, 若手研究(B), 研究代表者「北関東無アクセント地域におけるアクセントとイントネーションの分析」No. 22720182	
受賞	2010年4月	科学研究費, 基盤研究(B), 研究分担者「地方議会会議録コーパスの構築とその学際的応用研究」(研究代表者・木村泰知) No.22300086	
	2012年6月	人工知能学会2011年度論文賞「地方議員マッチングシステムにおける能動的質問のための質問生成手法」(共著)	
	略歴	1998年3月	北海道大学工学部電子工学科 卒業
2000年3月		北海道大学大学院工学研究科電子情報工学専攻修士課程 修了	
2004年3月		北海道大学大学院工学研究科電子情報工学専攻博士後期課程 単位修得退学	
2004年4月		那須大学都市経済学部専任講師	
2006年4月		宇都宮共和大学シティライフ学部専任講師 (大学名称等変更)	
2009年4月		宇都宮大学工学部「情報処理基礎」非常勤講師 (~現在)	
2013年4月	宇都宮共和大学シティライフ学部准教授		
所属学会	電子情報通信学会, 日本音声学会 (広報委員), 社会言語科学会, 日本語学会, 人工知能学会		
自己アピール	声やことばに関する研究テーマについて, 文系・理系の枠にとらわれずに学際的に取り組んでいます。		